

ワークショップ講師

8月28日(火)

構成作家兼演出家

千野克彦

(元日本テレビ放送網)



1986年日本テレビ入社。「開局35年チョモランマ生中継」世界初山頂衛星生中継にはじまり「ズームイン！朝！・おもいっきりテレビ・スーパーテレビ情報最前線」の総合演出として後輩の制作者を育ててきた。TOKYO DOCSにて「疾風怒濤 KABUKI、海老蔵でござりまする」で優秀賞を受賞、フランスとの共同制作で得た経験談は、説得力がある。実践的企画開発指導。

8月28日(火)

株式会社パオネットワーク
取締役・ディレクター

川畑 耕平



主にNHKの海外ドキュメンタリーを手掛ける。TOKYO DOCSへの企画提案では常に注目を集める存在である。一昨年はシンガポールCNAとのプロジェクトを成案させ、NHK「カラズオブアジア」で放送予定。また独自のドキュメンタリー映画「刺青」をプロデュース。今年は札幌の製作者と海外の企画・提案会議に挑戦する。

9月11日(火)

株式会社トリクスタ
代表取締役/プロデューサー

筒井 龍平



慶應大学総合政策学部卒。サイバーエージェント入社後コンテンツ事業に従事。2005年東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻プロデューサー領域入学。在学中(株)トリクスタを創業。主なプロデュース作品は、坪川拓史監督「ハーメルン」(13)「この世で俺/僕だけ」(15)、富田克也監督「バンコクナイト」(第69回ロカルノ国際映画祭公式出品)(17)、太田信吾監督「解放区」(18)(第27回東京国際映画祭公式出品)。現在東京藝術大学大学院映像研究科非常勤講師。今秋からドイツとの国際共同制作作品がクランクインする。

9月11日(火)

ドキュメンタリージャパン
カメラマン/前代表取締役

山崎 裕



1963年日大映画学科撮影専攻コース卒業。24才の時カメラマンとしてデビューし、記録映画、CM、TVドキュメンタリー等で活躍。主なTV作品には「印度漂流」(演出兼務)で文化庁芸術祭出品、「20世紀黙示録もの食う人びと」(深作欣二演出)でATP賞受賞、「なぜ隣人を殺したか〜ヘルワンダ虐殺と扇動ラジオ放送〜」でイタリア賞受賞、特集「死刑囚永山則夫〜獄中28年間の対話〜」でギャラクシー大賞受賞。是枝裕和監督や河瀬直美監督との映画製作も多く「ワンダフルライフ」(99)「誰も知らない」(04)「花よりもなほ」(06)「歩いてても歩いてても」(08)「奇跡」(11)「海よりもまだ深く」(16)の是枝作品、「沙羅双樹」(03)「Shadow」(04)「狛〜Koma〜」(10)「2つ目の窓」(14)などの河瀬作品がある。

9月20日(木)

公認会計士/プロデューサー

塩原 史子



東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻プロデュース修了(映像学修士)、2003年ニューヨーク大学(NYU)にてCertificate in Management Practices取得、2005年から各種コンテンツの企画・プロデュース業務およびコンサルティング業務に携わる。塩原総合事務所所属。2017年からTOKYO DOCS企画部会委員。2017年TOKYO DOCSにて自身のプロデュースの「娘に贈るピアノ教室」が優秀賞と、ASD賞をダブル受賞し、目下製作中である。

9月20日(木)

名古屋テレビ放送株式会社
プロデューサー

福嶋 更一郎



地方から世界へ映画・アニメ・TVのコンテンツ発信し続ける数少ないテレビプロデューサー。黒子役である編成やコンテンツ担当の責任者をしてきた。「機動戦士ガンダム」で知られるメ〜テレアニメ史を支える一方、カンヌ映画祭で注目された深田晃司監督の映画「淵に立つ」や河瀬直美監督の映画「あん」の企画・プロデュースを直接行い、今年も映画制作にあたっている。カンヌをはじめ、自ら海外マーケットに出向き、海外へ企画提案を継続している。当日澤田正道プロデューサーも参加予定。

10月9日(火)

GEBTV USA & UAE
ディレクター

Milena Schwager
(予定)



アメリカ・ワシントンDCとUAEで映像制作会社GEBTVを運営。1990年代CNNニュースプロデューサーとして、クリントン大統領の弾劾、女性の人身売買、9・11などのテーマや、ユーゴスラビア、アフガニスタンなど国際紛争をテーマにドキュメンタリーを制作。2006年アラブ首長国連邦のアブダビにGEBTVの支店を開設。以来、UAE・アラブ地域で数多くのテレビ番組、ドキュメンタリーTVシリーズ、国際会議、ライブイベントを制作・運営してきた。国際賞をはじめ、地域の賞を数多く受賞している。

申し込み・問い合わせ先

idc@sec.or.jp

氏名(フリガナ)・性別・年齢・住所・連絡先TEL・E-mail・会社名・所属部署・制作経験・応募動機

*ディレクター・プロデューサーほか映像関連業務の経験数を詳しく書いて下さい。

*もし国際共同制作の経験があれば、相手国、ジャンル、タイトルに関して書いて下さい。

*ワークショップ受講に期待すること、習得したい知見があれば書いて下さい。

SAPPORO INTERNATIONAL DOCUMENTARY COPRODUCTION 事務局

電話: 林 090-3119-9261